

月夜のからくりハウス

台本案

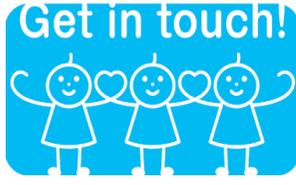
2017年 12月10日 第14稿

一般社団法人 Get in touch
平成ませうぜ一座

「平成まぜこぜ一座 月夜のからくりハウス」・キャスト

- 朝岡 聡 (フリーアナウンサー)
あそごっく (寝たきり芸人)
東 ちづる (女優・Get in touch代表)
一糸座 (糸あやつり人形)
伊是名 夏子 (身長100cmのコラムニスト)
えびさわ なおき。(アコーディオン奏者)
桂 福点 (全盲の落語家)
かんばら けんた (車椅子のダンサー)
後藤 仁美 (小さなモデル・イラストレーター)
GOMESS (ミュージシャン/自閉症)
西原 鶴真 (薩摩琵琶鶴田流)
佐藤 ひらり (全盲のシンガーソングライター)
白須 今 (バイオリニスト)
諏訪 雄基 (LGBT経済評論家)
想真 (踊るフィッキーBOY)
Toboji (一夜限りのゴールカメラマン)
高部 雨市 (ルポライター)
ダンブ松本 (タレント・プロレスラー)
劇団人の森ケチャップ (あなたと巡り合う空間)
ブッタマン (ミゼットプロレス・レスラー)
プリティ太田 (ミゼットレスラー界の小新星)
ベアリーヌ・ド・ピンク 長谷川博史 (女装詩人)
松阪 牛子 (ドラアグクイーン)
マメ 山田 (日本一小さい手品師)
森田 かずよ (義足の女優・ダンサー)
もんちゃん&れんちゃん (手話漫才師)
矢野 マイケル (ガーナにルーツを持つシンガーソングライター)





[転暗*]

お母さん、お母さん、お母さん。

※ママにせかされて、花道からはける。ママはその

「お母さん、お母さん、お母さん」

もん&れん

「お母さん、お母さん、お母さん」

もん

※ママが二人にジェスチャーで、帰るように促す。

「お母さん、お母さん、お母さん。この人？ 子どもの大人なの？」

もん

※ママが、もんのズボンの裾をひっぱる。

「お母さん、お母さん、お母さん。準備がいいね」

もん

「お母さん、お母さん、お母さん。懐中電灯で顔を照らす」

「はい、はい、はい。そんなときのために、これ持ってきたか

れん

「お母さん、お母さん、お母さん。話が見えないじゃない」

「えーっ。音が鳴るのはいいけど、暗くなったら手

もん

「お母さん、お母さん、お母さん。なったりするんですけど、びっぴりしないでね」

「あ、今日は突然、大きな音が鳴ったり、照明が真っ暗に

れん

田が三輪車いって花道から登場。

※無視して（聴こえないので）漫才を続ける二人。ママ山

★SE：「開演へし」

「まあ。わたしたちには関係ないんだけどね」

もん

「お母さん、お母さん、お母さん。まわりのみんなにらまれる人」

「お母さん、お母さん、お母さん。必ずいるのよおね。切り取られて、

れん

「お母さん、お母さん、お母さん。」

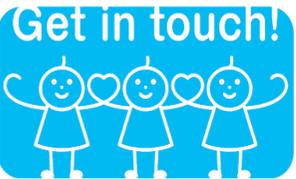
「あ。そう。そう。そう。みんな、携帯電話はマナーモ

もん

「お母さん、お母さん、お母さん。」

「まあ、そう。そう。そう。聴こえないって、いろいろ便利な

れん



※次第に田形舞台の周囲に集まる(客席側を向い
しすめ)

田中 「ooooooooo」

※台詞を合図に田形舞台中央を向き 各々のポ
スをみる。

全 「じわじわ先は獣の王国 耳を尖らせ 鼻を澄まし 腹から
吠える(用意せ(の台詞))」

★S:「GATE」

※曲中のタイミングで花道のカーテンが開き 花道
からもキャスト数名登場。

全 「今宵我々は ゆるやかな生き物である(じ)を言言やる。あ
ただかぞ、寂しげで、とほけて、泣き虫で、生意気で、
我儘で、柔らかな、優しい生き物である我々は、一番、人
らしさを生き物である(じ)を言言やる」

善絃 「oooooooooooo」※時の音をロド音に

★M:「女王様の花(カ)」

★M:「女王様の花(カ)(エンチャンクver)」※退場曲

※2曲目が終わった時に呼吸置こいて、すべての曲目
※3曲目と同時に全員一礼。それぞれ出てきた所から
ハケる。曲終わり合わせ、花道からハケるキャ
スト陣が最後に再度一礼。(拍手)

【*暗転】

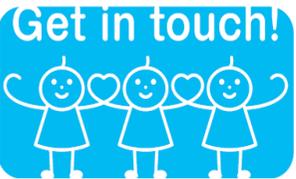
3. 東&諏訪 (座長挨拶)

2分

★S/F:「優雅な音楽」

※東&諏訪 花道から座長(悪徳興行主夫婦をイメー
ジ)として登場。田形舞台中央へ「*スポット」。

東 「月夜のからくりハウスへ、ようこそいらっしゃいました」



4. スプリーム・チ・ジャンク (語の脱走)

15分

※スプリーム (性病病みの女装詩人) が花道から義足
と杖で登場。花道の途中で立ち止まる。[*青系の
ジャンクポット]

スプリーム 「私を歩かせぬ気さ」 [*舞台、少し暗くなる]

東 「トポジー……」

※舞台前で撮影を行っていたカメラマンの toboji が
いきなり服を脱ぎ、上半身裸&ハイヒールになり
舞台に上がり、車椅子を運んでくる(車椅子の上
に原稿)。スプリームをこぼこぼ田形舞台中央
に誘導。

※東が諏訪を促し、諏訪が服を脱げる。東と諏訪
tobojiの服をもち、密席からはけける。福点も花道
からはけける。

☆【メクリ】ママ:「スプリーム・チ・ジャンク 熊夫人の告白／**血の問
題**」

※ママが田形舞台を回り、メクリを密席に示す。

※tobojiは田形舞台まわりの撮影に戻る。

※密席から、白須&えびなわが「バルタン」をかき
鳴らしながら登場。**演奏終わりの密席からはけける。**

★M:「コンスタン」

※モニター、「私はフタシ」の映像が流れる

※田形舞台が優雅にまわる。ミラーボールまわる。

※リーディングが終わると、スプリームは「アメィシ
ングレイス」を独唱しながら、tobojiのファンデイト
花道からはけける。

※モニターをあげて。



5. 佐藤ひろし&かんばらけんた (歌とダンス)

5分

※白須&えびさわがアメイジンググレイスを演奏

☆【メクリ】マメ：「佐藤ひろし&かんばらけんた アメイジンググレイス」

※マメはひろしを「迎え」花道へ。ひろしは「アメイジンググレイス」を歌いながら、マメに誘導され、花道より円形舞台中央に移動。マメが円形舞台を回り、メクリを客席に示した後、客席からはける。

【*青系の照明】

★M：「アメイジンググレイス」

※円形舞台がまわる

※歌の途中でけんたが花道から円形舞台に登場

※曲が終わると、ひろし&けんたは舞台中央で一礼。けんたの誘導で、花道からはける。えびさわと白須は演奏しながら花道からはける。

6. 踊るフッキボーイ☆想真&一糸座 (舞踏)

8分

※演奏中に袴姿のマイケルが花道から登場

☆【メクリ】マイケル：「想真&一糸座 狐舞 影と光の詩」

※マイケルは、メクリをもって円形舞台をまわる。狐の面を中央に置き、客席にはける。

★SE：「登場の音楽 (鈴の音)」

※狐の面をかぶった一糸座の人形 (和装) たちが、花道から登場。続いて、想真が登場。

※人形たちに囲まれて、想真が狐の面をつける。

★M：「狐舞 影と光の詩」想真&一糸座 (ダンス)



※BGM&踊りが終わると鶴真が中央前に移動。合図で一礼。客席からはけろ。

[*暗転]

7. 西原鶴真&一糸座 (琵琶演奏)

13分

★SE:「エレクトリックノイズ」

※響き渡るノイズ。花道から鶴真(琵琶法師)が登場。
[*妖しい雰囲気照明&スモーク]

☆【メクリ】マイケル:「鶴真&一糸座 9・11」

※鶴真スタンバイ。円形舞台の中央が80センチにあがる。その間に、マイケルが円形舞台をまわりのメクリを客席に示し、客席からはけろ。

★M:「9・11」 鶴真(琵琶) & 一糸座

[*円形舞台の中央にスポット]

※演奏終わりで、鶴真と一糸座が舞台中央で一礼。

(拍手)ゆっく〜と花道からはけろ。

[*暗転]

8. 森田かずよ&一糸座 (舞踏)

7分

☆【メクリ】マイケル:「森田かずよ&一糸座」

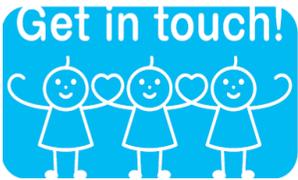
※鶴真がはじめたら、客席から登場したマイケルがメクリをもって円形舞台をまわりの客席に示す。

[*赤系の照明]

※花道から、森田が登場。

★M:「曲目未定」森田かずよ&一糸座(ダンス)

※片脚で立つ森田かずよの肖像(人形)が、サブ舞台中央に登場。



★SE : 「善哉自在か? なんやねん なごのシツ」!!!

※モニタが上からおりてくる。

「これは、今踊りはったかずよさんが、実際に言った言葉やそうです。かずよさんの身体をジロジロ観る子ども、お母さんが「見ちゃダメ」言うらしいですわ。自分の存在がなかった存在のように扱われることにガッカリして、「私はどしろしろのものになろう」と想ったそうです」

人形1 「わたしはこの4本の指が好き」

人形2 「わたしは曲がったこの小さい足が好き」

人形3 「わたしは少し小さいこのカラダが好き」

人形4 「だから、わたしはさらしものになろう」

福点 「かずよさんは自分の体を愛しているからこそ、あえてさらすとこの言葉を使っているわけですなあ。ずいぶん、

潔い表現・新しい視点やと思いませんか。この作品のタイトルは、『片脚で立つ森田かずよの肖像』言っんやそうです。普通は美術展示でしかお目にかかれない、美術作品ですわ。この人形をつくりはった作家の井桁さんは「かずよさんの鋭い陰影を見せる華奢な身体は、本当に美しい」と思いはったそうです。かずよさんは、義足を外すと片脚で立つことになりました。そやから何かにつかまってるポーズになってるんやて。長い時間は難しいですよろなあ

「そんな困難と付き合ひながら、かずよさんは、この身体だからこそできる表現があるはずと活躍の場を広げてきはりました。かっこいいです。しびれますなあ。そういう活動は、自分の意思を封じられた障害者とか、女性とか、「社会的弱者」いわれる人たちが一方的に見世物にされているという状況とは、ぜんぜん違います」

人形全員 「わたしは、さらしものになろう」



福点

「そういうえは昔は見世物小屋に、いろんな人たちがいてはりましたなあ。おっきい人や小っちゃい人、毛むくじゃらの女の人、えらい頭のでっかい人、手足のない人」

※いろんな人形が花道にあらわれ、通り過ぎる。

福点

「それから、三つ目——」

※再び、義眼を額に

★SE : 「もう、ええわー」

福点

「あっ。そう。江戸から明治にかけて、見世物小屋は大衆娯楽のひとつとして、えらい人気やったそうですわ。都市の盛り場はもちろん、地方のお祭りにも見世物小屋が立ち、庶民に広く愛されてたんやて。まだテレビもラジオもありやしませんから。見世物小屋の演者さんたちは、ちょっとしたスターやったみたいです」

※見世物小屋の写真を流す。

福点

「西洋でも、かつてサーカスには見世物小屋があり、そのころの写真を見ると、当時はフリークスといわれた、脳性麻痺、水頭症、小人症、巨人症など障害を持った人たちの就職先のひとつやったということがわかります」

福点

「なんでやいうたら、「福祉」なんて言葉がなかった近世まで、障害者の就職先は皆無に等しかったからです。つまり見世物小屋で働くことが、当時の障害者の就労の選択肢のひとつやったわけですよ」

人形

「わたしはうつくしこ」

人形

「わたしはわたしが好き」

人形

「わたしは働きたい」

福点

「もちろん、ええことばかりやおまへんで。人身売買で興行主に買われていった人もいたいうから、おっかない話ですわ。障害あるなしにかかわらず、親を助けるために子どもが身を売ることが美徳とされてたいうから、えげつないことですよなあ」



人形

「わたしは働きたい」

人形

「わたしは人を笑わせたい」

人形

「わたしはわたしを表現したい」

福点

「まあ。今では見世物小屋じたい、めったに見かけることはおまへんなあ。せやけど、見世物小屋は、ヘンチクリンな身体や特技をもつマイノリティの表現の場であり、仕事の場としても機能していたんちゃうんか思います」

人形

「見世物小屋はなくなりました」

人形

「見世物小屋はなくなりました」

福点

「あの見世物小屋の陰鬱で猥雑でちょっと恐ろしくて心臓がびわびわする感じ。どんな世界にも表があれば裏もある。明るさもあれば、暗さもある。地上があれば地下もある。いつの時代にも、アンダーグラウンドいうものはチキチキするもんですさかいなあ」

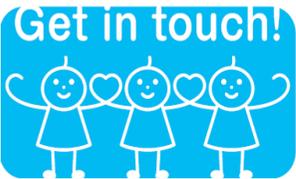
★SF:「喧騒・シムプレコール」

※花道から人の森ケチャップ・伊是名、客席から後藤・想真・もん&れん、マイケルが、手に手に自分の主張を書いたフラカードや、家族の写真などを持って、舞台上に集まってくる。えびぞわ&白須も客席から。

福点

「ハンディキャップがある人、性的マイノリティ、小さい人、大きい人、外国人、宇宙人、ほんまは世の中にはこんなに色とりどりの人がいるのに、街ではなかなかみかけることはおまへんなあ。「共生」「インクルージョン」「みんな違ってみんないい」とか言いますが、ほんまにそうなんやろか」

※東&諏訪&ママが「共生」「みんな違ってみんないい」「**社会の役に立つ人になる**」などのフラットを持って、花道から登場。いきなりママがフーリーターをただたき投げる。えびぞわ&白須は「暗い部屋」。



福点

「異質な人たちにリッテルをはり、無意識に排除する歪な社会と、自分の特性をさらけだして生きていける社会と、どちらが理想的な社会なんやろか。考えれば、考えるほど、どっぴりわかつまへんなあ」

※東がママを羽交い絞めにし、諏訪がみなを追い払おうとする。

諏訪

「きれいごとばかり言ってるんじゃないわよ。利潤の追求と自由競争が資本主義の基本原理。要はニーズがなければ排除されるのよ。あんたたち、わかってんの？」

※想像がジャンプして諏訪の頭をパネルでたたく。後藤、伊豆名が後ろにまわりお尻をたたく。みなはそれぞれブーイングを表明しながら、諏訪につめこんで。混乱する舞台。

東

「撤回ー！」

※諏訪が怒ってみなを追い回し、舞台をグルグル回る。

★SE：「**監視カメラ** (モニターの音)」

※それぞれ出た場所からはける。

【*照明が点滅後、暗転】

10. 監視カメラ (覆た)

5分

※暗闇の中、いきなり、監視カメラの音が響く

監視カメラ (音) 「監視カメラの覆た集」

【*舞台明るく】

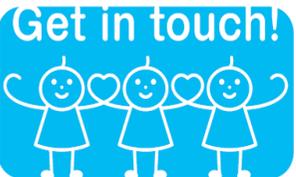
※モニタに覆た集の写真が投影される。

監視カメラ (音) 「体重は林檎80個分」

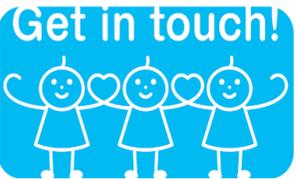
★SE：「爆笑」 (ト) 回ネタが終わることに大きくなる

監視カメラ (音) 「歩けるようになったらどうしますか？ たぶん疲れ

る。覆た集の音がさかさまに鳴る」



- ★SE：「爆笑」(1回ネタが終わることに大きくなる)
- あそびっく(声) 「熱い食べ物を食べさせてもらうさま、おばちゃんのおルパーさんがフーフーするのがなんかイヤ」
- ★SE：「爆笑」(1回ネタが終わることに大きくなる)
- あそびっく(声) 「あそびっく(声) サインは、すべておルパーさんの代筆」
- ★SE：「爆笑」(1回ネタが終わることに大きくなる)
- あそびっく(声) 「パスポートの写真は、横でもいこうですかっ」
- ★SE：「爆笑」(1回ネタが終わることに大きくなる)
- あそびっく(声) 「履歴書の資格欄には、障害者1級と書い」
- ★SE：「爆笑」(1回ネタが終わることに大きくなる)
- あそびっく(声) 「お年寄りがお元氣だしなよとほげばまわるけど、ただおほいの方が元氣」
- ★SE：「爆笑」(1回ネタが終わることに大きくなる)
- あそびっく(声) 「幸せは歩いていらない。だから歩いていくなだよ。そのンクム、あつ」
- ★SE：「爆笑」(1回ネタが終わることに大きくなる)
- あそびっく(声) 「照明が妖しく点滅」
- ※花道からあそびっくが登場。ストレッチャーにメクリ。
- ★SE：「爆笑」(1回ネタが終わることに大きくなる)
- あそびっく(声) 「みなさん。こんにちわ。寝たきりですいません。ホンモノのあそびっくです。」「ント・私立寝たまの学園」
- ★SE：「拍手喝采あそびっく寝たまの学園」
- ★「ネタ」あそびっく(お笑い)
- ★SE：「嵐のような大爆笑」



※風のような爆笑の中、あそびつくはハルパーさんに
運ばれた花道から登場。
※モニタあがる。

11. 歌謡ショータイム(牛子&ダンス、GOMESS&バンド&マイケル) 20分

★SFE: 「カラスの鳴き声」

※カラス天狗の衣装に着替えた福点が、もんちゃんに
誘導され、白杖をつきながら、花道から登場。

★SFE: 「はしかの音」

※舞台中央で何かにつまひく。 【*スポット】

福点 「ああ、大道員さん。点字ブロックの上にモノ置かんといて
や。ほんまになんきやなあ。いったいコシ何？(もんちゃん
に「問いかけぬ」)

もん 「手話で、わからないと答える」

福点 「手話で話されてもみえへんがな。(もんちゃんにむかって、
Xを示し、上手サブに行こうとジエスチャーで返す)」

※もん、OKのジエスチャー。

福点 「まあ、みえへん人と聴こえへん人でも、なんとかなるもん
でんなあ。よっしゃ。準備完了！」 ※上手サブ舞台へ

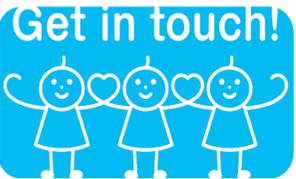
福点 「気分を変えて、お待ちかね。歌謡ショータイム！ ミュー
ジック スタート！」

※福点の掛け声で、ミラーボール、まわる。

★M: 「Get The Party Started」牛子 (コンパシオンク) &ダンス (手拍)

※華やかなマントをまとった牛子(ドラァグクワイ
ー)が、花道から登場。

影アナ 「風と夜は別の顔。酒と人をこよなく愛し、今宵もこのかたで渡
り鳥。誰が呼んだか松阪牛子。人生今は80年。花も咲け



は風もららば。月が影むも男の涙。しつじくもあ。ママ
山田ー」

※おもむきで「マント」を脱ぐ。マントの中からキャバ
レー風の派手な衣装に着替えたママが登場ー

影アナ 「それでは歌っていただきませうー」

※牛子のパフォーマンスの間、ママは手品を披露。
曲が終わると二人は舞台中央で一礼（拍手）。手
をしながら客席へ手からはげける。

【*照明暗めスポット】

影アナ 「義理のしがらみ切れない浮世。誰が言ったか『人間失格』。

歌は世にいわ、世は歌にいわ、国境を超え語り継ぎたい歌
がある。歌ってくださる、GOMESS。そっ、マイケル
踊らあすのはかたはらただ」

※GOMESSはフリースタイルで花道から登場。

★M：「フリー」「人間失格」GOMESS（歌）&かんばん（ダンス）

※かんばんは「人間失格」の途中で花道から登場。曲
が終わると二人は舞台中央で一礼（拍手）。か
んばんは花道からはげける。GOMESSは隣座席へ。

※客席上手からマイケルがアカペラで歌いながら登場。

★M：「フリースタイル」GOMESS&マイケル（ラップ）

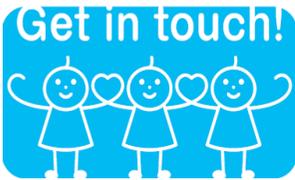
※円形舞台中央で一礼（拍手）。客席からはげける。

12. ミュージックパフォーマンス

15分

福点

「なんやようわからんけど、いろんな人おって、豪華でした
なあー。うん、みなねえ。ミュージックパフォーマンスって、知
りしはあかた。」



※モニタおろしてくゑ。ミゼットプロレスの映像が流れる。(映像はイメージとして映像パートをつなげたもの)

福点

「ミゼットプロレス。つまりは小人プロレスのことですわ。今をさかのぼる1960年。アメリカから4人のレスラーを招へいして三重県松阪市で開催された『小人国プロレス大試合』から、日本での小人プロレスの歴史がはじまったといわれてますな。その小柄なカラダをいかしたワザ、ユ一モラスな動きが人々をひきつけ、会場は拍手喝采、爆笑の渦！ 多くの観客を沸かせてきました。リトル・フランキー、ミスター・ボーン、プリティ・アトム、天草海坊主、隼大五郎、角掛留造、唐桑太、全盛期にはたくさんの小人レスラーが活躍してたんやて。かつては外国人小人レスラーの試合が放映され、日本人レスラーもドラマやバラエティに出演し、お茶の間でも大人気やったそつですわ」

福点

「じつが、『障害者を笑い者にするんじゃない』というテーマがくるようになり、テレビ局の自主規制がはじまったらしいですわ。女子プロは放映されても、小人プロレスの部分はキレイに編集されカットされるゆつかうから、おかしな話でっせ」。

※解説の終盤に、ママと赤子(赤コーナー役・浅野柳)・青子(青コーナー役・大柳、河合)がリング材(タオル&水)を持って花道から登場。マメの指示でリング(舞台中央)、実況席(下手サブ舞台)の設置が始まる。

福点

「かつて、プリティ・アトムさんは自分たちのプロレスは、自分たちにはできないという誇りでやってるんやいってはりました。にもかかわらず、『障害者を笑ってはいけない』というみせかけのヒューマニズムから活躍の場を奪われた小人プロレス。今では、レスラーの数も減り、風前のともしびやいうから切ない話でんなあ」

※「みせかけのヒューマニズム」でモニタ、あがる



福点 「おや、何やら始まるやうですね」

※設置が終わると、ママがおもむろにジャケットを脱ぐ
（オッケーの合図）。*突然、場内暗転

※同時にリングアナ（朝岡）の音が。

朝岡 「口今より、今宵のメインイベント、60分3本勝負・シィ

ーイーティー認定・世界まぜこぜタッグ選手権試合を行いますー」（※録音）

★SE：「嵐のような拍手喝采」

「*下手サブ舞台スポット」

※実況席に朝岡&高部がスタンバイ

朝岡 「さあ、いよいよ小人プロレス復活の瞬間がやってきました。

本日の実況は、私、朝岡聡と解説は高部雨市でお送りいたします」

高部 「よろしくお願いします」

朝岡 「いやあ、高部さん楽しみですなー」

高部 「この日を待っていました」

朝岡 「さあ、時は来た！ はたして小人プロレス復活ののろしはあがるのかー！」とテンション高めの朝岡。

※声をやや低めで、

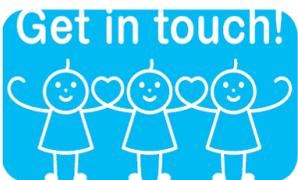
朝岡 「最初に赤コーナー、チャレンジャーチーム、体重・100
ポンド、プリティ太田、マネージャーはひとみち
やち」

★SE：入場曲

「*赤系の照明」

※マネージャー（ひとみ）を先頭に入場。円形舞台を
まわってアングル。

朝岡 「そして、体重・120ポンド、ブッタマン。マネー
ージャーは松阪牛子」



※牛子・ブッタマンもリングを一周し、4人そろって中央で決めポーズ。その後、赤コーナーに。

朝岡

「続きまして青コーナー、チャンピオンチームの入場です！ まずは、体重・リング80個分、あそびつくろ。マネージャーはマイケル&なっちゃん」

★SE：入場曲

〔*青系の照明〕

※マネージャー（マイケル&なっちゃん）を先頭に、あそびつくろの登場。

朝岡

「同じく、チャンピオンチーム、体重・200ポンド、タンブ松本」

★SE：入場曲

※竹刀で床をバシバシ叩き、威嚇しながら登場。リングを一周する。

※チャンピオンチームもリング中央で決めポーズ。その後、青コーナーへ。あそびつくろは花道の外へ。

朝岡

「そして、今宵、世紀の一戦を裁くのは、日本一小さい覆面シフリー、マメカラス。まずはシフリーチェックがおこなわれていきます」

※シフリーチェック。ミゼットチームにはタイトの中をのぞき乳首のチェック。

ブッタマン

「いやぁーと」

プリティ

「なんでやねな」

※タンブにはびびって適当になるママM.M.

プリティ

「おいおい。ちゃんとやっつてね」

※ママは手でバツ印をつくって逃げ出す。

朝岡

「さあ、運命のリングです」

★SE：「カ

ーーーーー」

〔*照明〕

朝岡

「まずはお互い、様子を見ていきますね」



※リングが鳴るの同時「、運を天にまかせよう」と
太田とフッタマンお互いを見つうなます。そこへ
勢いよくダンブが突っ込み、2人してリングの
ローナーとダンブをタイレックスパーで

★SFE:「カー………ン」

ヤン「オオン誕生なるかあ。運命の3本目「リングー」」

朝岡

「わたし、フッタキドキです」

高部

出「。高部は。面田へなつてきましたね」

朝岡

「ああ、これで勝敗は分からなくなりましたよ。試合は振る

ちやんが今にも飛び出しそうだな、ダンブを制する。

※スラーはローナーに戻。まだ怒りが収まらな

い。無慈悲なフッタキドキとフッタキドキ

★SFE:「カンッカンッカンッ」

くわはただフリティの勝ち。

で反則がとられてダンブの負けとなり、いっせいで

※ダンブは「撞つ」というセリフをチャーム。でも、(1)

タム

「うったや」

ルで顔隠しながら立ち上がるマム。

※セリフ「セリフ」(グットスタック)が入れたタオ

の拾い

ダンブに投げて、ダンブがキャッチ。(落とした

とっしてしまふ。顔を隠すマム。フリティが覆面を

これを見つめたフリティが突如フリーの覆面を

※勢いよく転がるマム(ちやん)面田の感で。

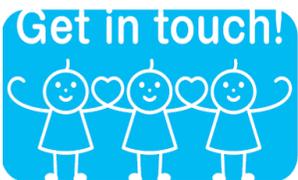
め。制止するマムを振り払い、突き飛ばす。

から敵軍入我を忘れたように竹刀で攻撃、首を絞

め。業を煮やしたダンブは竹刀で威嚇しな

※あつた「戦え」と指示するが、動かないあ

ダンブ 「あつた」



巻きた。身動きがとれなくなるダンプ。(この時、
「ルーナー黒子は巻か付けた手垢をさげな」)

ダンプ 「この卑怯者……。ただじゃおかないぞ。てめえら、こ
じから生かして帰れるの悪いな

太田 「おこすべえと」※ぶんけつし、痛。

ブリタマン 「おんげん」

ダンプ 「チックシヨウ。おんやうー」

※ダンプの痛切な叫びと共に、BGMと照明が消え、
静まり返る場。

【*おんやうーおんげん*】

おんやうー 「ごうがなご。奥の手を使いな」

※やや照明が落ち、風の音のする館内・・・吸い込
み、呼吸が止まる。

おんやうー 「かー」

★SE：「呪術の効果音」

※マイケル&なつちゃんがラムのモルを投げける。

(呪術の効果音が鳴ると、場内の照明が一瞬点滅する
音)

※明かすがつと、ダンプがもついで、タイ
ツッとして、束縛を引きちぎり、雄たけびを
あげる。

ダンプ 「うおー」

朝岡 「なんと、ダンプ松本が奇跡の復活！ なんなんだ、今は。

宇宙パワ的な何かを感じたぞ！これがあそびごとく、選手の
秘密兵器。必殺・寝たきり呪術攻撃なのかあ

あそびごとく 「うおー」ダンプ。かー」

ダンプ 「うおー」



※まるでロボットのような動きで、傍若無人にまわりを攻撃しまへるダンブ。太田、フッタマン、ママ、みなが次々とリングに倒れる。

朝岡 「おっと、謎のパワーでみなが次々と倒れていく。ここにもとても強い魔力を感じます。。く・ゝゝゝ。。。。高部さん、場内の皆さん、大丈夫ですかあっ」

※マネージャー（牛子&なっちゃん&ひとみ&マイケル）らも、意識朦朧となり、苦しがるんぢや。

朝岡 ※しかし、だんだんとダンブは制御不能になり、めっちゃへちやな動きをしたあげへ、リングに倒れこむ。緊急事態です。。とつやら呪術がまきましたよつた。ダンブ選手まで倒れてしまったー」

※朝岡の実況でダンブの様子に気付き、瀕死の力をふるしほり、ダンブに近づへ、太田&フッタマン。二人で力をあわせ、ダンブをフォール。ママがらぶらぶらになりながらも立ち上がり、カウント。

ママ 「ワン・タワー・スリー」
★SE：「カンッカンッカンッ」

朝岡 「まさに奇跡の瞬間だー。ここに新チャンピオン誕生ですー」

※かけよる牛子&ひとみ。はしゃぐ4人。

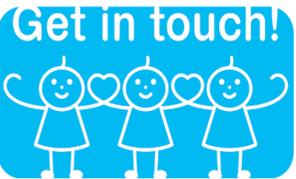
※ママからチャンピオンベルトが渡されるが…

朝岡 「あー！ なんということだー！ なんとチャンピオンベルトがクッションだー！これは、本当のリングで獲得せよというメッセージなのかー！」

※プリティたち怒って、クッションを客席に投げる。

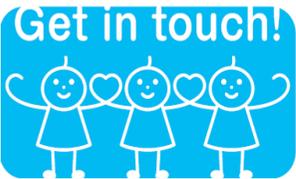
※そこに客席でみていた悪のプロデューサー東が登場。

東 「ちょっとあなたたち、面白くないの。ちゃんとしたリングで本物のベルトをその身体に巻きなさいー」



<p>諏訪</p> <p>「銭が稼げるわ。いつまでも前座やつてるんじゃないわね」</p>	<p>※慌ててブリッタマンが客席にクッションを取りに行く</p>
<p>東</p> <p>「小人プロレス復活させようじゃないの（Q台詞）」</p>	
<p>朝岡</p> <p>「なんと、思わぬ展開だ。俺たちはいつまでも前座じゃないんだ！今日からは俺たちがリングの主役だあー！」</p>	
<p>朝岡</p> <p>「感動の瞬間です。今ここに、小人プロレス復活のリングが鳴る響〜！」</p>	<p>※ブリッタマン&ブリティはクッションを高くかかげ、ひつみ&牛子と4人でポーズ。ダンブ&マイケルとなつちちゃんもその場で拍手。</p>
<p>★SE：「リングの音と風のよみな歓声」</p>	
<p>★SE：「音響わり（ドラムのコントのオチで流れる音楽）」</p>	<p>※照明が点滅し、風船が投げ入れられる。舞台が騒然となったとこで、「撒収」の掛け声でリング片づけはじめる。歓声の中、じょんがで暗転。</p>
<p>13. スパルーン・テ・ジャンク (詩の朗読)</p>	<p>7分</p>

<p>※小人プロレス一行は最後くんずほべわつ、わらわらうひ密腹に投げる。</p>	<p>※小人プロレス一行は最後くんずほべわつ、わらわらうひ密腹に投げる。</p>
<p>※スモークがたかれる</p>	<p>※スモークがたかれる</p>
<p>※tobiに誘導やび、花道のスパルーンが登場。</p>	<p>※tobiに誘導やび、花道のスパルーンが登場。</p>
<p>☆【メクシ】諏訪：「スパルーン・テ・ジャンク Cross the border」</p>	
<p>★「Cross the border」スパルーン (詩の朗読)</p>	<p>※モニターで映像を流す。舞台が優雅にまわる。</p>
<p>※朗読が終わると、一礼（拍手）。花道から去る。</p>	<p>※朗読が終わると、一礼（拍手）。花道から去る。</p>



14. 佐藤ひろの(歌) & 想真(舞踏) & 森田かずよ

8分

※客席から白須&えびさわが登場。バイオリンの寂しげな音にかぶせ、ちりんちりんと鈴の音が響く。

★SF：「寂寥感が漂う風の音

※佐藤ひろのが、瞽女(くせ)たち(もん、れん、牛子、GOMESS、ドメ田)と鈴を鳴りつながら登場。みなごひろのをゆるすと田は。

※続いて一糸座の人形たちが花道に登場。

☆【メクリ】ドメ：「佐藤ひろの&想真&森田かずよ ぼくが死のうと思つたのは」

※ドメが輪から抜け出し、客席にメクリを示す。

※みなご、ひろの笠&羽織などをとり、客席からはける。一糸座の人形は花道からはける。白須&えびさわの前奏がはじまる。

★M「ぼくが死のうと思つたのは」佐藤ひろの(歌) & 想真(ダンス) & 森田かずよ(ダンス)

※歌の途中に、想真があらわれ踊ります。いったんトキサブ舞台に。

※想真といれかわりで森田があらわれ踊る。終盤で想真が再度、あらわれ、最後は3人になる。

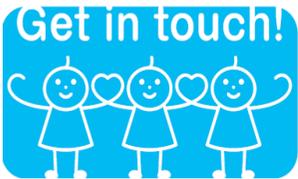
※歌終わりで舞台中央に横一列に並び一礼(拍手)

15. エンディング

10分

★M：「美しき天然」

※白須・えびさわが演奏する賑やかなシンタが鳴り響き、キャスト全員が太鼓や鈴などの鳴り物を鳴



東

「ようこそ、ありがとうございます。ごまことだ」

東

「諏訪雄基、桂福点、マメ山田ー」

※4人は中央に並び。

東

「プリティ太田、ブッタマン、ダンブ松本、朝岡聡、後藤ひとみー 伊豆名夏子、後藤ひとみ、あそこのへ」

東

「松阪牛子、GOMESS、矢野マイケル」

※花道から出て円形で一礼。車椅子の人以外は、席へ。長谷川は円形の上、かんばらは円形の下

東

「続きまして、ベアリーヌドレブンこと長谷川博史。トポシ。佐藤ひらり、かんばらけんた、想真、一糸座、鶴真、森田かずよ」

※花道から出て円形で一礼。客席まわりへ

東

「それでは、みなさまに本日の出演者をご紹介します。まずは、オープニングを飾ってくれたもんちゃん&れんちゃん、そして人の森ケチャップ」

※ミラーボールがまわる。

東

「平成まぜこぜ一座、月夜のからくりハウス。お楽しみいただけましたでしょうか」

らしながら、花道から次々と登場。順番に中央に出て、カーテンコール。